

120	火災見舞いへのお礼 改まった文例
<p>拝啓 先日は火災のお見舞いを頂戴し、恐縮に存じます。</p> <p>折悪しく強風のため類焼し、拙宅が半焼してしまいました。しかし、家族が皆怪我もなく非難できませんでしたことは、不幸中の幸いと申せます。</p> <p>火災保険により改築は可能ですが、家財や記念の品々の多くが消失しましたことは、誠に無念と言わざるを得ません。</p> <p>しかし、落胆ばかりしていても始まりませんので、気を取り直して再建に向けての努力をする所存です。</p> <p>せつかくのご好意ではございますが、今のところご援助には及びません。お礼が遅れをご了承ください。</p> <p>敬具</p>	